

新型コロナウイルス感染者の発生について（2021年1月15日（金））

昨日（令和3年1月14日（木））、本学教員1名が新型コロナウイルスに感染したことを確認いたしましたのでお知らせいたします。

当該教員は、1月10日（日）にPCR検査を受け、1月13日（水）に陽性と判明したため、保健所より無症状感染者として1月20日（水）まで宿泊施設での療養治療となるが、宿泊施設が決定するまでは、自宅療養することの指示が出ております。

また、保健所の疫学調査の結果、当該教員は1月8日（金）より自宅から遠隔で授業を行っており、学内への入構がないため、本学学生及び教職員は濃厚接触者に該当しないとの連絡をいただいております。

なお、当該感染者やそのご家族等に対する人権の尊重・個人情報保護に関しまして、十分なお理解とご配慮をお願い申し上げます。

また、本学学生の皆さんは、1月8日（金）に通達をいたしました「緊急事態宣言への対応について（学長メッセージ）」を再度確認していただき、感染防止対策を徹底し、感染防止に努めてください。

1.感染が確認された教員

居住地：神奈川県川崎市

判明日：令和3年1月13日（水）

2.本学の対応

現在、本学では、感染防止対策として、面接授業以外で特別な許可がない限り学生は入構禁止としており、面接授業登校時の検温確認、日々の健康管理・行動管理表の作成及び提出、マスクの着用、手指消毒等を徹底しており、引き続き感染防止対策に尽力してまいりますので、皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

東京医療学院大学 学 長